



光桂寺だより

第227号

真宗大谷派 光 桂 寺 〒838-0133 福岡県小郡市八坂201
TEL 0942-72-2432 FAX 0942-72-2486 印刷 片山印刷(有)

春の永代経ご案内

新緑がまぶしい季節となり、時折初夏を思わせるような暑い日も増えてきました。今年もまた暑い日が続くのでしょうか。ともかく、水の害がないことを願いたいと思います。

今年はお親鸞聖人が平安末期の一七三年にお生まれになって八百五十年の記念の年に当たります。また、浄土真宗の根本聖典と言われる「教行信証」の草稿本が一二二四年に完成したという説にちなみ、来年が立教開宗八〇〇年の年に当たります。本山では、この三月から四月にかけて、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」が勤まりました。光桂寺からは参加できておりませんが、法要に合わせて本山に団体参拝された近隣のお寺もあるようです。光桂寺では、例年通り、十一月に上山を予定しております。時期が近くなりましたら、ご一緒頂ける方を募集しますので、お誘いあわせの上参加頂けると幸いです。

さて、今年も五月恒例の永代経の法要を勤修します。永代経とは「永代読経」の略で、読経の声が永代にわたって続くことを願い、開催される法要です。光桂寺が永代にわたって続くことを願って懇志された永代経のご寄付に感謝する法要でもあります。あじさかポピュラー祭りの日と重なっておりますが、お隣宮の陣で「お寺マルシェ」などのイベントを多数実施されておられる蓮明寺御住職の御法話もありますので、多くの方の参詣をお待ちしています。

期日二〇二三年五月十三日(土)

○おつとめ 十二時

○法 話 十四時

講師 蓮明寺様

※お世話前 城、京手、十楽
十二時半までにお越し下さい。

※お斎はありません。パンとお茶を配布します。



講師紹介
みづ 溝 伸 師
久留米市宮ノ陣町
「蓮明寺」住職

略歴

一九七七年大川市生まれ、東洋大卒、旧姓豊田。地方紙「有明新報」記者、経済紙「福岡市政」記者を経て、九州教学研究所久留米分室主任研究員、久留米教区駐在教導歴任。二〇二〇年五月、三井西組「蓮明寺」住職就任。

永代経志ご寄付者ご芳名

誠にありがとうございます。

二 月
三 月
四 月

様 様 様 様

庫裏の解体が終わりました

二月二〇日から本格的に始まった解体工事ですが、まず、二週間ほどかけて内装の取り壊しが行われました。

内部の解体



解体開始



三月六日から屋根・外壁の解体が始まり、三月いっぱいかけて庫裏全体が解体されていきました。



解体の様子

解体の様子

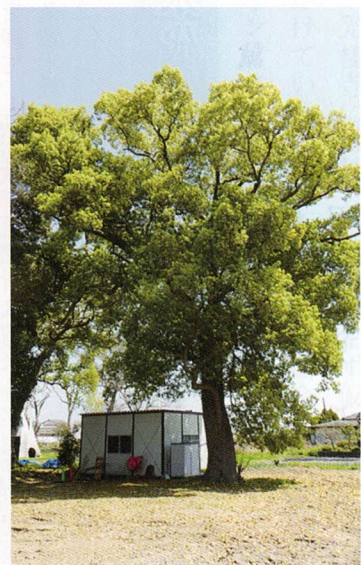


三月終わりには、東側のブロック塀も含め、解体・整地が終わりました。建物や塀が無くなると、思ったより広々と感じます。東側や裏の原っぱも見通せるようになりました。



解体完了

本堂裏のクスノキも伐採されました。工事による支障の無いように切り株状にして残します。



シロアリ消毒について

庫裏の解体中に、北側の複数箇所でもシロアリの跡が見つかりました。本堂の縁側束の部分でも見つかりましたので、四月二十四日にシロアリ駆除の消毒を実施しました。

ゴミ捨て場について

従来、納骨堂掃除などで出た草を捨てていた庫裏東側のゴミ捨て場ですが、庫裏建設のため使えなくなりました。納骨堂委員会ではお願いしましたが、今後は市の燃えるゴミ回収袋に入れていただき、燃えるゴミの日に出して頂くようお願い致します。ゴミ袋は掃除道具倉庫に置いておかれるそうです。ご不便をおかけしますが、ご対応をお願いします。

庫裏建設資金の借入れについて

光桂寺だより二二六号にて、借入れについてお知らせしました。その後、筑邦銀行と相談を始めておりますが、現状をご報告します。現在のところ、設計関連や仮寺務所整備を含めた総工費が二億四千万円程度になる見込みです。大口・一括・分割見込を含めた懇志金の合計が一億八千万円程度見込まれますが、現時点の現金は一億六千万円程度のため、差し引き七千五百万円ほどを借入れる必要があります。(十月の支払いから不足見込みです。)全て銀行からの融資で賄うとその分金利がかかりますので、納骨堂会計から低金利で借用する方向で相談し、四月八日の納骨堂委員会にて方向性のご承認を頂きました。納骨堂委員会からは一千四百万円程度を融資頂けそうですが、融資額・金利等の詳細については、筑邦銀行との契約内容と照らし合わせながら、今後検討していく予定です。納骨堂加入者の方々のご理解、ご協力、よろしくお願い致します。

こういった状況ですので、懇志金分割でお納め頂く方々には確実な納入を再度お願いしますとともに、既に納入済の皆さまからの追加のご懇志を頂けると大変助かります。新規

門徒加入の方々にもご協力頂ける範囲で懇志をお願いしております。光桂寺ご門徒の未来への投資にご協力頂けると大変ありがたく存じます。なお、追加の振込用紙が必要な場合は光桂寺までご連絡をお願いします。

懇志金の受領証について

昨年九月末までに納金頂いた皆さまに、昨年十一月にお礼状と受領証を発送しておりますが、一部手違いが見つかっております。申し訳ありません。

二〇二二年九月までに懇志金を納められた方で、もしまだ受領証が届いてない方がいらっしゃいましたら光桂寺までご連絡をお願いします。

昨年十月以降に納められた分の受領証は今後発行する予定です。こちらは今しばらくお待ち下さい。

今後の庫裏建設の予定

樹木伐採が終わり、五月〜六月は東側境界の外構工事や整地作業が行われます。本堂の外壁補修工事もこの時期になるかと思えます。

七月から基礎工事が始まる予定なので、五月末〜六月頃になるかと思いますが、起工式を開催する予定です。参加対象の方には別途ご連絡します。

誕生お祝いの会を開催しました

四月九日(日)に「第二十三回誕生お祝いの会(花まつり)」を開催しました。今回は申し出のあった二名のうち、牟田くんとご家族に出席頂きました。

簡単なお勤め、お祝いの言葉の後、記念の念珠をお渡しし、その後、焼香と花御堂へお参りして頂きました。花御堂では、誕生仏に甘茶をかけ、かけがえのないのちの誕生をお祝いました。



牟田くんとご家族



門徒会総会で新体制が発足しました

三月二十六日(日)に門徒会総会が開催され、今年度の新体制が発足しました。

- 会長 若菜 久光さん (光行)
 - 副会長 今村 義之さん (団地)
 - 会計 末次 勝行さん (末次)
 - 書記 井手 翼さん (平方)
 - 書記 古賀 進さん (馬渡)
- 右記の光桂寺総代以外の門徒会総代は次の方々です。

- 古賀 敏幸さん (八坂)
- 牟田 和久さん (京手)
- 牟田 征夫さん (十楽)
- 東原 一広さん (古飯)

仏教婦人会は三月二日の役員会で以下の方々が選任されています。

- 会長 井手 睦子さん (平方)
- 副会長 牟田 美枝子さん (八坂)
- 会計 末次 由美さん (末次)

総代・世話人・仏教婦人会役員の皆さま、今年度もよろしくお願ひ致します。

門徒会会費の納入 ありがとうございました

昨年末より集金、振込のお願いをしておりますが門徒会会費について、納入ありがとうございました。まだの方はお早めの納入をお願い致します。

門徒会総会での決算報告の通り、約半分が本山と九州教区への上納金として、残りが建物の保険など寺院の維持費として利用されています。昨年九月の住職修習冥加金についても補助頂き、住職継承の研修を完了することができました。改めてお礼申し上げます。

保育園園舎の建替えについて

前々号でお知らせしておりました、味坂保育園南側木造園舎の建替え工事ですが、入札・着工が遅れています。現在のところ、今年夏頃の解体・着工になる見込みです。

光桂寺だより二二六号の訂正

二〇二三年度年間行事予定の「上山奉仕団」の日程が間違っていました。正しくは十一月十日(金)～十一日(土)です。お詫びして訂正いたします。

ご不便をおかけします

光桂寺にお越しの際は、まず仮接待所に声をかけていただき、もし不在の場合は入口左側のインターフォンでお呼び出し下さい。



謹んでおくやみ申し上げます

- 二月十七日 太宰府市
- 二月二十日 京手
- 三月二十七日 田主丸
- 四月 九日 馬渡